

働くことの意義や喜び学ぶ

10/1 • 10/2

中川根中学校2年生が職場体験学習を行いました



中川根中学校の2年生19名が、町内の11か所の飲食店や企業、公共施設で様々な職業を体験し、働くことの喜びや大切さを学びました。

毎年中学生を受け入れている四季の里の嶋育子さんは「素敵な笑顔で接客をしてくれて本当に嬉しい。素直に取り組む姿勢に感激しました」と話しました。

品だしや接客などを体験した中村胡春さんは「初めてのことでばかりで大変だったけれど、お店の方がていねいに教えてくれた。この経験を今後の学校生活に活かしていきたい」と充実した表情で振り返りました。

初めての経験にも積極的に挑戦した中学生たち

10/12 日頃からフレイル（虚弱状態）予防を

住民の健康状態に合わせた栄養相談と運動が紹介されました



介護を必要とする一歩手前の状態を表す「フレイル（虚弱）」の予防に向けて、参加者の健康状態に合わせた体操の紹介と栄養相談会が山村開発センターで行われました。

相談会に参加した小澤勝明さん（藤川区）は「自分に合った体操を分かりやすく教えてもらえた。自宅でやってみよう」と笑顔で話しました。

体操指導をしたおとみりウマチ整形外科の大村拓巳理学療法士は「普段から負担にならない程度の運動をしてほしい。積み重ねがフレイルを予防することにつながります」と呼びかけていました。

自分に合った体操を無理なく続けましょう

10/13 ~ 10/16 子供たちの新しい一面を発見！

桜保育園と三ツ星保育園で「年中児保護者試食会」が行われました



町立保育園で、年中の園児たちの保護者を対象に「年中児保護者試食会」が行われました。

この日、保護者は各保育園に招かれ、子供たちと一緒に給食を楽しみました。

桜保育園の試食会に参加した佐々木奈保さん（小長井区）は、子供の様子を見て「配膳も片付けも自分でやっている姿に成長を感じました。普段自宅では見ることができない新しい一面が見られて良かった」と話しました。

いつもより大人しく給食を食べていた子供たち。「お母さんたちに良い格好を見せたかったのかな」と保育士の皆さんは驚きつつも笑って話しました。

桜保育園の給食の様子

口腔ケアで免疫力アップ 9/30

80歳以上で自前の歯20本以上を保つ健康的な方たちを表

山村開発センターで、70歳以上で自前の歯が20本以上ある方を対象に、「いい歯☆キラリ☆番人の歯コンクール」が行われました。

例年、6月の歯科衛生月間にあわせて開催されてきましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で延期していましたが、それにもかかわらず13名の方が参加してくれました。

この日、渡邊克也歯科医を審査員に招いて、参加者の口内と歯の状態を審査して、特に健康的な方は表彰し、8020運動達成者には「8020バッジ」が授与されました。

渡邊歯科医は「口の中を健康に保ち、免疫力を高めることは新型コロナウイルス感染症予防の観点から、とても大切です」と参加者に呼びかけました。

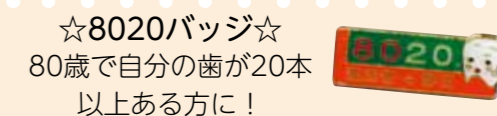
今回、80歳以上の部（金の部）で1位になった植村哲司さん（瀬平区）は「定年後から毎年欠かさず歯の定期健診を受けるようにしている。これからも自分の歯を大事にしていきたい」と満面の笑みで話しました。

【審査結果】

- 80歳以上の部（金の部）  
1位…植村 哲司さん、2位…徳嶋 百合江さん、  
3位…山本 綾子さん
- 75歳以上の部（銀の部）  
1位…長嶋 忠さん、2位…鈴木 恒子さん、  
3位…梶山 恵美子さん
- 70歳以上（銅の部）  
1位…竹本 睦さん



渡邊歯科医の検査を受ける参加者



☆8020バッジ☆  
80歳で自分の歯が20本以上ある方に！



皆さん満面の笑みでニコリ♪

平時からの備えを大切に 10/3

川根本町消防団による災害時を想定した訓練が行われました

川根本町消防団による山岳救助訓練と水防訓練が実施されました。

この日、高郷河川敷グラウンドで行われた水防訓練では、全分団の班長以上の団員約40名が参加。土のうの作り方や土のうを積み上げて浸水を防ぐ方法を学びました。

団員たちは、訓練を指導した有限会社大庭組の大庭勇司さんの「土のう作りはとても簡単です。いつでも作れるように日頃からの備えが大切」という呼びかけに真剣に耳を傾け、浸水時を想定しながら訓練に臨んでいました。



学んだ土のうの積み方を実践する消防団員たち